

令和7年度
当初予算に対する要望書

令和7年3月26日

さくら市議会

1 「暮らしを楽しめる小都市（まち）づくり」について

氏家駅東地区の魅力向上を目指したまちづくり基本構想を具体化するため、地元との意見交換を重ねながら関係機関との協議を進め、都市計画事業の事業化に向けた推進をされるようお願いしたい。

2 「健康の小都市（まち）づくり」について

スポーツを核とする元気で健康な地域づくり包括連携協定に基づく基本合意による取組として、栃木SC（サッカークラブ）練習場整備に対する支援に合わせて、議会や地域住民の声をよく聞いて、周辺環境整備に努めていただきたい。

3 「里山の小都市（まち）づくり」について

お丸山の再整備の一環として、お丸山エリアに遊具を設置するほか、トータルデザインや歴史に配慮した景観保持に取り組まれない。

4 「地域経済の活性化」について

産業団地開発に向けた取組や、企業誘致など、支援アドバイザーを配置するなど企業誘致に関する情報収集や誘致に関する働きかけるなど、引き続き地域や関係機関と調整を進めていただきたい。

また、物価・資材高騰における農業経営の安定を図るため、市独自の制度資金を設け、貸付及び保証料・利子の補助を要望する。

5 「さくら市の子ども達のための施策」について

新給食センターの供用開始となり、地元食材が提供されるため、じゃがいも、玉ねぎ、にんじんなどの安定供給や、地元農業者、そしてJAとの連携を十分行なっていただきたい。

また、子どもの居場所づくり補助金の拡充なども併せてお願いしたい。

6 「市制20周年記念事業」について

令和7年1月から12月までを「市制20周年」を祝う期間とし、様々な記念行事を行ないさくら市のPRと誰もが楽しみ思い出が残るような素晴らしい事業を展開することを期待する。

7 「減災・防災・防犯」について

防犯対策として高齢者や行政区等対象に、防犯カメラ購入の一部を補助する制度を活用し地域の安全確保に努めていただきたい。

8 「増収のための施策」について

ふるさと納税について、個人からの寄附総額が7億円を超える実績を更に向上させていくために、返礼品の拡充と自主財源の確保を目指して取り組んでいただきたい。